

API連携サービス提供のご案内について

<法人向けインターネットバンキングサービスにおけるAPI連携について>

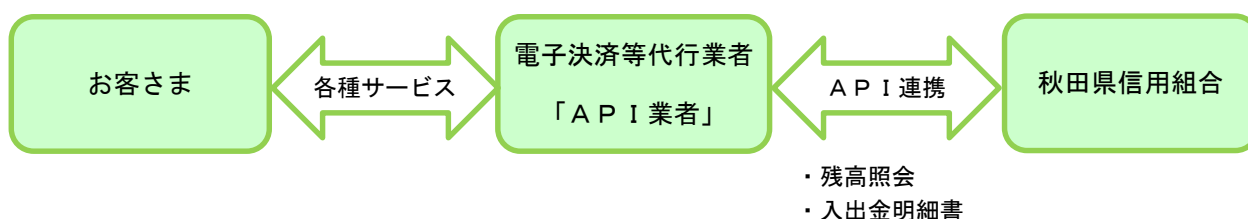
当組合は、法人向けインターネットバンキングサービスにおいて、お客様の利便性向上・セキュリティ強化を目的として、電子決済等代行業者（以下「API業者」という。）との連携を行っております。

<API連携とは>

API連携とは、家計簿アプリや会計ソフト等を取扱う「API業者」に対して、お客様の同意を得たうえで、お客様のログインIDやログインパスワードを預けることなく、残高や入金明細等の情報を連携するサービスです。

お客様が「API業者」のサービスを利用するにあたり、従来より安全かつ安定的に利用できるようになります。

※ API（Application Programming Interface の略）とは、システム同士を繋ぐ際の仕様のことであり、API連携は、当組合と「API業者」のシステムをAPIで接続し、お客様に連携認証を行っていたことで、当組合と連携した企業がお客様情報をより安全に取得・活用することが出来るようになるための仕組みです。



<連携先・サービス内容一覧>

API連携先	サービス内容（注）
株式会社マネーフォワード	マネーフォワード クラウド会計 等
フリー株式会社	クラウド会計ソフト freee 等
マネーツリー株式会社	Moneytree 等
弥生株式会社	弥生会計 等
ソリマチ株式会社	会計王、スマホ社長 等
SBIビジネス・ソリューションズ株式会社	マネールック 等

注) 各サービス内容は当組合が提供するものではありません。内容等につきましては、各「API業者」へお問い合わせください。

※ 当組合では、今後も電子決済等代行業者とのAPI連携を順次開始していく予定です。

<ご利用にあたっての注意事項>

- ・API連携サービスのご利用にあたっては、事前に「API業者」のサービス利用契約および法人向けインターネットバンキングサービスの利用契約が必要です。
- ・「API業者」へお客様の情報提供を停止するには、「API業者」への利用停止の手続きが必要です。
- ・「API業者」とのAPI連携サービスには、有効期限（90日）が定められています。有効期限が過ぎた場合は、再度、利用登録をいただく必要があります。
- ・API連携先のサービスは、当組合が提供するサービスではありません。サービス内容についてのご不明な点につきましては、それぞれのサービスを提供する「API業者」へお問い合わせください。
- ・API連携認証（利用者登録）機能は、お客様の金融情報を「API業者」に提供するものです。当組合のAPI利用規定に同意し、必ずお客様自身の責任において行っていただきますようお願いいたします。

ご利用にあたっての操作方法（利用者登録）

《「API業者」が提供するアプリのサービス画面》

電子決済等代行業者（「API業者」）が提供する会計ソフト等のアプリを起動（サイトへログイン）後、当該アプリのサービス画面から、API連携する金融機関として「秋田県信用組合」を選択し、「連携する」等のボタンをクリックして、口座登録画面へ遷移し、当組合の口座を選択します。詳細については「API業者」のホームページ等をご参照ください。



《当組合が提供する「法人向けインターネットバンキングサービス」のAPI連携認証画面に遷移します。》

API連携認証（利用登録）

API連携認証（利用登録）

手順1-1 API連携認証（利用登録）（電子証明書方式のお客様）



① API連携先の画面より遷移し、＜API連携認証（利用登録）＞画面が表示されます。

「電子証明書ログイン」ボタンをクリックし、クライアント認証ウィンドウに表示される証明書情報を確認のうえ、該当の証明書を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。

電子証明書ログイン

※. Windowsのバージョンにより、クライアント証明ウィンドウの内容が異なる場合がありますが、操作方法は同じです。



②＜API連携認証（利用登録）＞画面が表示されます。

「ログインパスワード」を入力して、「API連携」ボタンをクリックし、**手順2**へ進みます。

ログインパスワード

API連携

手順2 API連携認証（追加認証）（利用登録）



＜API連携認証（追加認証）（利用登録）＞画面が表示されましたら、回答を入力し、「認証」ボタンをクリックします。

回答を入力

認証

※. リスクベース追加認証を利用している場合に
表示される可能性があります。
表示されない場合は、**手順3**へ進みます。

手順3 API連携認証（認可業務選択）（利用登録）



<API連携認証（認可業務選択）（利用登録）>画面が表示されましたら、API連携先にて利用する業務を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

利用業務を選択

次へ

※ API連携事業者によっては表示されない場合があります。

表示されない場合は、**手順4**へ進みます。

手順4 API連携認証（照会用暗証番号登録）（利用登録）



<API連携認証（照会用暗証番号登録）（利用登録）>画面が表示されましたら、「照会用暗証番号」の登録状態が未登録の口座を選択して、信用組合へ届け出ている「照会用暗証番号」を入力し、「登録」ボタンをクリックします。

照会用暗証番号

登録

※ 照会用口座に対し「照会用暗証番号」が登録済の場合は表示されません。

表示されない場合は、**手順6**へ進みます。

手順5 API連携認証（照会用暗証番号登録結果）



<API連携認証（照会用暗証番号登録結果）>画面が表示されます。

イ. 確定する場合

「確認」ボタンをクリックして、**手順6**へ進みます。

ロ. 「照会用暗証番号」を追加登録する場合

「照会用暗証番号の追加登録」ボタンをクリックして、**手順4**を再度行います。

確定

照会用暗証番号の追加登録

手順6 API連携認証（情報アクセス許可）（利用登録）



<API連携認証（情報アクセス許可）（利用登録）>画面が表示されます。

意思確認をご一読のうえ、API連携先からのお客様口座情報へのアクセスを許可する場合は、「許可手続きを継続する」を選択し、「許可」ボタンをクリックします。

遷移元のAPI連携先画面に遷移します。

許可手続きを継続する

許可